

最終回

ゴーン恵美の 発音講座

このコーナーでは、「恵美＆ジェフゴーンえいご教室Online」のゴーン恵美先生による、レッスンで役立つ発音指導方法をお届けしていきます。

ゴーン 恵美

長崎県大村市にて、アメリカ人の夫と英語指導にあたり35年。この春、クラスのオンライン化によりアメリカや長崎からレスポンスを届ける。



国際英語発音協会 EPT 英語発音指導士®取得、指導者向英語発音技能検定試験®

EP-Pro「特級」合格、英語発音指導プロ1級取得、発音分析コース終了。

テーマ：発音矯正はじっくりゆっくり丁寧に

世界英語人口の内4分の1がネイティブスピーカー、4分の3は第二言語または外国語として英語を使うノンネイティブスピーカーというのですから、ちょっと驚きを感じませんか？

World Englishesと言われるように、世界中で様々な英語が話されていますが、母語の影響を受けた英語を理解しようとすることは、方言のような感覚で気軽に英語を使う気持ちにつながります。もちろん意思が伝わらなければ残念ですから、せめて相手に負担をかけない程度にわかりやすい音に近づけたら嬉しいですね。

日本語なのに英語に聞こえる空耳英語の一つに、「掘った芋いじるな」がありますね。「ホッタイモイジルナ」→「ホッタイモイズインナ」→“What time is it now?”…なるほど、先に英語の音声変化についてお伝えしましたが、このように日本語に音声変化を与える発想は、なかなか面白いです。

しかし、空耳英語は発音の本質ではなく、カタカナ英語から卒業できているわけではありません。そこで発音矯正についてお伝えします。

発音矯正とは、発音記号通りに音を出す厳しい訓練ではありません。矯正とは、欠点や悪習慣を正す事ですから、その欠点に気づく必要があります。まずは音の欠点探し、そして、じっくり丁寧に修正、補強をしていきましょう。これまでの講座で、言語の違いに音の違い、良質多量インプットなどお伝えして参りましたが、あまり気負わず、以下を参考に自然体でお取り組みくださいね。

①発音ルールにとらわれ過ぎないように。

知識だけでは正しい音は出せないです。またルールにとらわれ過ぎて音を出すのに抵抗を感じることも避けたいです。

②練習はあまり時間をかけ過ぎないように。

正しい音が出せずに練習を繰り返すと変な癖がついてしまいます。適度な時間を置き、自身の口元や音を客観視しながらリラックスして練習しましょう。わざと間違った音を出すことで気付きにつながることもありますよ。

③早く話すことが流暢ではありません。

最終的には「ゆっくり話す」がいいのです。一音一音丁寧に音を出すことで、発音時に必要な息も、正しいリズムも、自然なスピードさえも自分のものになります。それが流暢だということなのです。

④感覚や感情をフル活用して練習を。

聴覚情報に加え、視覚情報として発音記号に触れアクセントを確認しましょう。発音記号は覚えるのではなく、視覚からの確認材料としてご活用ください。その為にも日頃から発音記号に興味を持てたらいいですね。できた！そんな感情も素直に大切に。

⑤日本語とは無縁の3点を意識して。

- ① 子音ははつきりと丁寧に
- ② 文章はブチブチ切らない
- ③ ウンパッ！ウンパッ！の強弱リズムに乗せて

顔の形や表情が異なるように、口腔内もそれぞれです。ルールにばかり気を取られず、音とリズムを感じながら良い失敗を重ねていきましょう。それは気付きの始まりとなり矯正が進んでいくはずです。

発音講座4回、お付き合いいただきありがとうございました。ご質問いつでもどうぞ！よろしかったら一緒に練習しましょうね。

関連動画

数字の練習(1~10)



FHの違い



Tap&Clap疑問詞チャンツ



恵美＆ジェフゴーンえいご教室 オンライン

英語・英会話・発音レッスン



お問い合わせは HP から



ホームページ

YouTube

ゴーン恵美書籍